



# 土生中通信

令和 8 (2026) 年  
5 月 12 日 版  
岸和田市立土生中学校

学校教育目標 『心と体、自分で鍛える生徒の育成』

望ましい生徒像

・よく考える生徒

・実践する生徒

・心豊かな生徒

## 各教科等の評価について



令和 8 年度は、現行学習指導要領が全面実施から 6 年目を迎えます。改めて内容について、説明します。学習指導要領が示すとおり評価の観点が、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の 3 観点到整理されています。土生中学校でも、この 3 観点到基づいて、生徒のみなさんの学習状況の評価を行います。これにより、「子どもたちにどのような力が身に付いたか」の学習成果を確認していきます。以下に詳細を記載します。

「知識・技能」：「何を知っているか、何ができるか」

教科書に出てくる言葉や公式、歴史の事実、英単語などを正しく理解しているか。また、計算や実験、楽器の演奏、スポーツの動作などが正しくできるかを確認します。具体的には、生徒が実際に知識や技能を用いる場面を設定しながら、学習の過程を通した『理解』を伴った知識や技能を評価します。



「思考・判断・表現」：「学んだことを使って、どう考え、どう伝えるか」

知識を覚えるだけでなく、それを使って問題を解決したり、自分の考えを論理的に説明したりできるかを確認します。文章でまとめたり、プレゼンテーションしたりする力も含まれます。

課題解決に向けて、自分なりに考え、情報の真が偽などを判断し、考えたことをわかりやすく人に伝えるために表現する力が身に付いているかを評価します。

「主体的に学習に取り組む態度」：「自ら意欲的に学び、学習を調整しているか」

単に「真面目に授業を受けているか」だけでなく、自分の学習の進め方を振り返り、粘り強く取り組もうとしているかという「学び方」の姿勢を確認します。

これらの評価については、定期テスト・実技テスト等で評価するだけでなく、普段の授業の中での発言内容やプリントや問題集の実施状況、レポートやノートにまとめられた内容など、様々なものを対象として評価していきます。そのことから、定期テスト等の点数と、普段の活動状況のどちらも大切になります。また、提出した行動のみで評価されることなく、提出したノート・プリントやレポート等にまとめている『自分の考えや意見などの内容』が重要になります。



身に付けた知識や技能をうまく活用して、自分の考えを整理して文章や言葉で表現する、といった力をしっかりと身につけていくことが、今の中学生には求められています。各教科において、それらをめざした授業づくりを行っていきますので、生徒のみなさんもしっかりと意識して力をつけていってください。

## 授業参観・PTA 総会・各説明会への参加のお礼

去る4月27日(月)の5限目に授業参観を実施しました。多くの保護者の方々・地域の皆様にお越しいただき、各学級における授業の様子をご覧いただきました。

また、授業参観後には PTA 総会、進路説明会、修学旅行説明会・宿泊学習説明会を開催いたしました。

PTA 総会へのご出席及びご審議、また各説明会へ長時間、ご参加いただきありがとうございます。3年生の修学旅行、1年生の宿泊学習に関するご質問等がある場合には、遠慮なく学校へお問い合わせください。



## インターン生と学生支援員が本校で活動中

4月当初から、大阪体育大学の [ ] さん・ [ ] さんがインターンシップ生として本校に来てくれています。水曜日の午前中という限られた時間ですが、保健体育の時間を中心に授業の補助や生徒への支援を行うため参加します。

また、今年度に新たに、 [ ] さんが学生ボランティアとして本校に来てくれています。学生ボランティアは、様々な授業に入り、学習支援や個別指導・部活動のお手伝い等をしてくれます。生徒のみなさんは気軽に声をかけてあげてください。

## 部活動の表彰

### サッカー部

泉南地区春季サッカー大会

優勝



### バレーボール部(女子)

岸和田市1年生大会

第3位



### ソフトテニス部(男子)

・岸和田市春季大会 個人

優勝

・岸和田市春季市民大会 団体の部

第3位

### ソフトテニス部(女子)

・泉南地区春季大会 団体の部

第3位

・岸和田市春季大会 個人

優勝

・岸和田市春季大会 団体

準優勝

